

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	教育センター研修会開催事業	所管	教育委員会学校教育部 教育センター
			TEL 2923-2396

事業の目的 (何の為に 行うか)	研修会を開催することにより、教職員の資質向上を図る。
------------------------	----------------------------

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	所沢市内幼稚園・小学校・中学校教職員及び保育園保育士	対象とした数	2,363	人
		実際に 利用した数	812	人

活動の内容	(何を したか)	1 所沢の教育の課題や前年度の研修会の反省などを踏まえ研修計画を立案。 2 予算を踏まえて研修内容を検討、指導者折衝と決定。 3 幼稚園(保育園)・小学校・中学校へ研修案内を配布し、ホームページ上で申し込みを受付。(一部申込書で) 4 研修会を随時開催、研修会後出席者にアンケート調査を実施。							
		活動実績	項目名	研修会開催数	32	項目名	参加者数	812	項目名
			-----	-----		-----	-----		-----
			単位 回			単位 人			単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	313	535	9,835	29.0

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	研修参加者アンケート	研修会参加者の「大変よかった」「ややよかった」の回答数/アンケート回答者数	90	98	108.9
			-----	-----	-----
			単位 %	単位 %	単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 * 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ]				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ] 終了				
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	130500	TEL	2923-2396
事業コード	130507	教育センター研修会開催事業	教育委員会学校教育部 教育センター			
開始年度	昭和 46 年度	→	終了年度	平成 年度		
		グループ	研修・研究			

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令				
	分野別計画・指針								
	関連・類似事業	視聴覚センター研修会開催事業							
	総合計画の体系	政策	第4章 いきいきと学び人・文化をはぐくむまち	施策	2節 学校教育	中柱	1 教育内容の充実	小柱	(8)教職員の資質向上
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 6 位		・実施計画における位置づけ…			H19	<input type="radio"/>	H20	<input type="radio"/>
行政改革大綱における行動計画への位置づけ						コード		コード	
事業開始の背景		未来を担う所沢の子ども達が、より良く成長するためには、学校の教育の充実とそれを担う教職員の資質向上が極めて重要である。							

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)									
	研修会を開催することにより、教職員の資質向上を図る。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)					利用数の考え方				
	所沢市内幼稚園・小学校・中学校教職員及び保育園保育士					延べ参加者数				
	対象数	単位	平成 18 年度	1,270	人	利用数	単位	平成 18 年度	832	人
		平成 19 年度	2,363	人			平成 19 年度	812	人	
事業の具体的な内容及び実施方法										
1 所沢の教育の課題や前年度の研修会の反省などを踏まえ研修計画を立案。 2 予算を踏まえて研修内容を検討、指導者折衝と決定。 3 幼稚園(保育園)・小学校・中学校へ研修案内を配布し、ホームページ上で申し込みを受付。(一部申込書で) 4 研修会を随時開催、研修会後出席者にアンケート調査を実施。										

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>									
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )								
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 )								
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了								
平成19年度中に改善した点										
多くの教員が研修に参加できるように、研修時間、研修方法の工夫をした。										

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		263	313	530	
	決 算 (見込み含む)		272	535		
	(嘱託職員) (臨時職員)	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )	
	正規職員人件費		0.99 人	9,108	0.99 人	9,300
	公債費					
	事業費合計		9,380	9,835		
	財源内訳	一般財源		9,380	9,835	530
		国・県支出金				
		受益者負担金				
市債						
その他						
市民一人当たり(単位:円)			27.8	29.0		
利用数一単位あたり(単位:円)			11,274.0	12,112.1		

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位		H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	研修会開催数	研修会を開催した回数	回	/	21	32	38
		参加者数	研修会参加者延べ人数合計	人		832	812	820
	成果分析	研修参加者アンケート	研修会参加者の「大変よかった」「ややよかった」の回答数/アンケート回答者数	目標値	%	100	90	90
				実績	%	99.7	98	
達成率				%	99.7	108.9		
					実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2			1

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		所沢市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
明らかとなった課題	研修参加者の満足度は高いが、実参加率が低い。学校のニーズに合った研修会を実施する必要がある。				
一次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)		
	平成20年度における目標設定	研修内容アンケートで「大変よかった」「よかった」の回答者数/アンケート回答者数、の達成率を向上を図る	達成率99パーセント	平成21年2月	
		研修方法の改善により実参加者数の増加を図る	実参加者数880人(70%)とする	平成21年2月	
平成21年度における事業の方向性					
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )				
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由					
視聴覚センター研修事業との統合により更なる効率化を図り、本事業を充実させることが、児童生徒の健やかな成長や生涯学習の進展につながる。					
評価日	平成20年5月2日	記入者職氏名	教育センター所長・永井博彦		

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由	評価日					
一次評価	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
評価理由	評価日						

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り		計画コード	1141
	基本目標	1子どもたちがたくましく生きていくための力を伸ばします			
主要課題	1子どもたちの知識・能力の育成				
施策の方向	4教育環境の充実				